



誇りを持って支え合う仲間

理事長 阿部 美和子

任意団体設立からNPO法人設立8年を経て、「困難を抱えた子どもたちの居場所作りと支援者育成」をミッションとして活動を続けてきた15年ですが、何回かの転換期を乗り越えてきました。

NPO本体の活動は、試行錯誤の末、ベースのスタイルが定着しており、参加者のニーズや運営するスタッフの動静により、それぞれの事業の開催頻度を調整したり、「一時お休み」としたりして、大きく変ること無く、活動を続けてきました。

しばらくお休みしていた「びな・カフェ」は今年5月から「月1回」で再開しました。私たちらしく「ゆるーく」みなさんの居場所として認知していただくことが目標です。今後は得意な方が講師となり、楽しい時間を共有したり、学校に足が向かない子どもたちが立ち寄れる場所として活用していただけると良いと思っています。

NPO本体、学童保育所の運営のこれまでの変遷を辿ると、いつの時も、未知のことに共に立ち向かう仲間の存在がありました。それは利用する子どもたち、運営を担うスタッフ、応援して下さる保護者の方、先輩だったりします。関わっていることに誇りを持ち、より良い居場所にして行こうと言う思いを共有し合える仲間です。

40年前からご親交頂いている税理士事務所所長の石上隆男先生には、当法人がNPO法人化した後、顧問税理士をお引き受け頂いています。運営の相談に伺うと、帰路に着く私に「阿部先生、目の前のことからひとつひとつね」と声をかけてくださいます。尊敬する大先輩からのひと言は、物事を継続する大きな力となっています。

《第10回 びな・セミナーを開催しました》

講師:認定 NPO 法人

子どもセンターてんぼ理事長

弁護士 高橋 温

テーマ:子どもの人権とシェルター
における子どもたちの現状



～困難を抱えた子どもが社会生活で直面すること～
令和5年4月には、こども家庭庁が発足しました。このタイミングで、子どもに関わる当法人として、先生のお話を聞き、活動を続けていくための気づきを得ていただくために、ハイブリットで開催しました。

長年子どもたちの人権について取り組んでこられた、先生のお話は、「子どもの声を聞く」という日々の実践を再度見直す機会となりました。終了後は質疑応答の時間をいただき、更なる学びを深めることができました。

多くの方々に御参加いただけなかったことがとても残念です。

セミナーの前に、2023年度の総会を実施しました。

出席者12名、書面評決者17名、委任状提出者4名で、総会成立、全議案について承認されました。



《「発達障がい児地域支援コーディネーター養成講座(基礎編)」無事終了しました》

2022年度に引き続き、かながわコミュニティカレッジにおいて、当法人の企画が採択され、7月7日から開催した、上記講座が無事終了いたしました。

今年も、多くの方々が応募してくださり、抽選で30名の方に参加していただきました。

3日目の、7月20日(木)には、びなシップのメンバーがゲストスピーカーで実践報告をしました。



何回も、原稿を修正し、何回も時間を考えながら読み直し、当日に臨みました。人の前で話をするのは緊張しますが、その前の準備からとても貴重な経験ができたと思います。

現在、今年度で13回目になる「実践編」は、9月29日(金)から、32名の参加者でスタートしています。毎年ご協力いただいている先生方に感謝しつつ、当法人としての支援者育成の場になっていることを実感しております。多くの仲間が県内で子どもたちのために貢献して下さることを期待しています。

学童保育所 びなもーる 便り



★びなもーるニュース★ びなもーるでは、日々の保育の中に、多様な活動を取り入れています。

6月19日(月)

1年生が渡辺和子先生とはらぺこあおむしを作りました。



7月 1年生がテントで遊んでいると上級生と一緒に遊んでくれました。

7月28日(金) 恒例の梅ジュース仕込んだあとは、毎日かくはん。



7月28日(木) 夏祭りラリーイオン会場の看板



3～6年生が夏祭りのお店を出し、1～2年生がお客様。

8月2日(水) JAXA

相模原キャンパスに見学に行きました。

8月25日(金) 一般ジャー

6年生が主催する「一般ジャー」の最終回?



↑相模原市立博物館でプラネタリウム鑑賞



9月11日(月)

絵手紙

講師:小島綾先生

9月の画材は

「しいたけ」



9月16日(土)びな・フィーカ紙コップと手袋で鳥を作り、繰り返し遊びました。



10月31日(火) ハロウィン

「トリックオアトリート!」仮装してお菓子をもらい大喜び。

～お年玉について～



お正月になると、お年玉の金額について悩む保護者も多いと思います。兄弟同じ金額にするか、学年によって金額を変えるかです。それぞれの家庭の決まりでよいと思います。なぜなら正解がないからです。

分かりやすい例として、1年生は1000円として、毎年500円増やすとなると、学年で金額が決まります。そのことを説明するとしぶしぶではありますが、解ると思います。

友達の家と比較して金額が低いと言われたら、友達の家ではそうでも、自分の家では違うことを話しましょう。なぜなら今後、門限や習い事など様々なことが起こるからです。自分の家の決まりを明確に伝える良い機会だと思います。

びなもーるスーパーバイザー
臨床心理士 松下 博

ただいま! お帰りなさい!

今年は例年のない猛暑の夏休みでしたが、子どもたちは元気いっぱいに過ごしました。校外学習では JAXA、相模原市立博物館に行き、スタンプラリーで集めたスタンプの数を競い合い、実験コーナーでまるで自分の力で太陽系を動かしているかのように、ハンドルを力いっぱい回したりしながら、広大な宇宙の神秘に触れた1日を過ごしました。

お祭りラリーでは、準備をする上級生は慣れた様子で作業を進め貫禄さえ感じさせ、ヤンチャな2・3年生が少し緊張している1年生を優しくフォローしてゲームをさせてあげている姿に新たな一面を発見することができました。

こうした行事だけでなく、挨拶ができるようになった、他人への気遣いある言葉を使うようになったなど何気ない会話や行動の中でも子どもたちの成長を感じています。

びなもーる支援員 松澤 尚美

《びなもーるイオン 支援員募集》

※詳細は TEL/FAX 046-205-4068

(学童保育所)へお問い合わせください。

★NPO 法人 びなシップ活動ニュース★

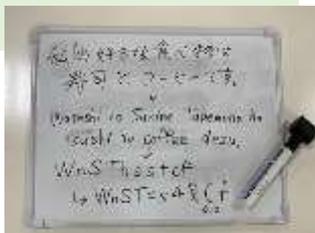


感染予防に配慮し実施しています。

《ボランティア・ひろば》

7月1日(土)

パスワードについてのクイズと勉強をしました。「人にわかりにくくて、自分がわかるパスワードの設定の仕方って？」



8月8日(火)鎌倉彫

夏休みの体験学習として鎌倉彫を体験しました。先生は畠中晴美先生。2時間集中して取り組みました。



《体験学習》

《びな・ひろば》

8月20日(土)パン作り

ビナレッジ調理室で行いました。ピザも作ってみんなで美味しく食べました。



10月1日(日) 稲刈り

←春に田植えをした田んぼで、稲刈りをしました。講師は小島善和先生。

↓参加した新井拓真さんは、稲刈りから精米までの体験をまとめてレポートを書きました。



10月8日(土)スイートポテト作り

「紅あずま」・生クリーム…豪華なスイートポテトができました。



まちがえても大丈夫な場所



もし小学生の自分にアドバイスできるなら「失敗(まちがえること)を恐れずにやってみよう」です。よく言えば慎重ですが、臆病やいいカッコしいの側面が強かったので「失敗をするかもしれないからやめておこう」という子でした。

何十年とたった現在、いいカッコしいは大分マイルドになりました。否応なく失敗し、それでも大丈夫だった経験が自信につながりました。

インクルひろばは、まちがえてもいいところです。まちがえたときほど学びのチャンス。昨日より今日、今日より明日と成長していきましょう。

インクル・ひろば担当 山口知子

《インクル・ひろば》

学期に一度の席替え。急遽、座卓であと一問！！解けるとエネルギーが湧いてきます。



2023年度 びなシップの活動予定



《びな・ひろば》	12/9 (土) クリスマスクッキー作り 2024/1/13 (土) お正月遊び 3/16 (土) ぼたもち
《ボランティア・ひろば》	2024/2/3 (土)
《インクル・ひろば》	月4回木曜日開催
《びな・スーパービジョン》	2024/1/16 (火) 2/26 (月)



- 【会場】 今年度は、インクル・ひろば、びな・スーパービジョンは「びなもーる」
その他の活動は「びなもーるイオン」や「ピナレッジ」等の予定
- 【申込み】 FAX・Email で事務局へお願いします。

《「学童保育所びなもーるⅠ・Ⅱ」が移転しました》

10月16日に、学童保育所びなもーるⅠ・Ⅱが新しい場所に引っ越ししました。「ただいま」と帰ってきた子どもたちは「キレイ!」「広い!」「豪邸!」と大興奮でした。

窓のガラスには大きく「びなもーる」と看板が貼られました。

新しい場所でも変わらず気を引き締めて、子どもたちが心地よく過ごせる場所づくりに努めていきたいと思います。



←中央Ⅰ
今年度は一年生の
保育室です。



中央Ⅱ→
4～6年生の保育室と
して利用し始めました。



玄関
「ただいま!」

外看板



～編集後記～

ニュースレター第17号をお届けします。

今年は、久しぶりに総会の後に、いつも「発達障がい児地域支援コーディネーター養成講座」(実践編)で講師をお願いしています、高橋温弁護士に、子どもの人権についてお話をいただきました。長年、人を支援する仕事を続け、常に人権について意識をしながら、子どもたちへの支援をしてきたつもり…だった自分に、直面しました。今一度、自らを律することの必要性を感じました。

ニュースレターに関する、ご意見、ご感想、当法人の事業についてのご意見など、お気軽にお寄せください。

事務局：彦根倫子

《ボランティアスタッフ募集!》

びな・ひろばを始めとする、NPOの活動のボランティアスタッフを募集しています。

詳細は下記までお気軽にお問い合わせください。

★事務局★

住所：〒243-0419

海老名市大谷北3-21-24

TEL/FAX：046-205-4068

(学童保育所開所中)

Mail：binamall3225@gmail.com

https://bina-ship.com/

